

はじめに

道路行政 マネジメント の取り組み について

道路行政マネジメントについて

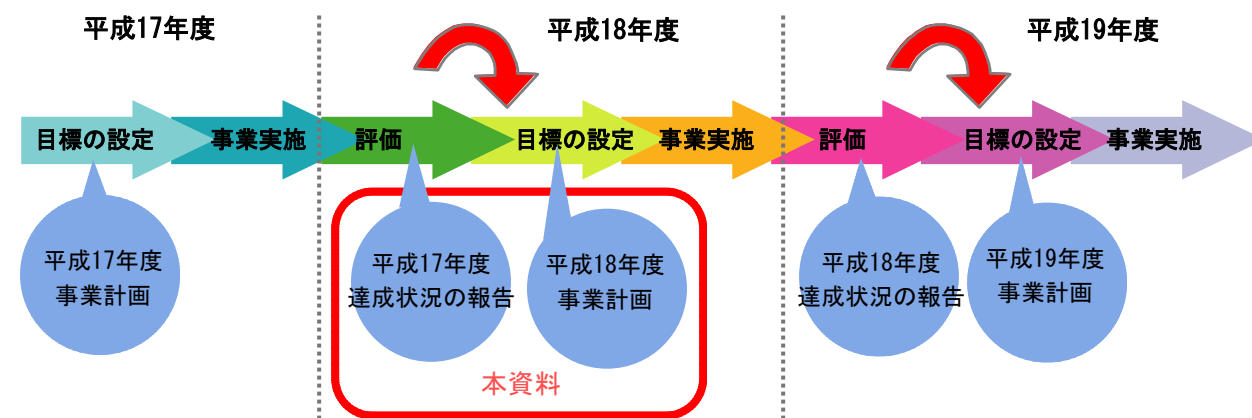
県民との協働による道路行政マネジメントシステムへ

- これからの成熟型社会では、これまでのような「事業量」に重点を置いた道路整備ではなく、道路サービスによる成果「アウトカム」を重視し、県民・道路ユーザーが満足する道路行政を進めていくことが重要となります。
- 茨城県と国土交通省では、平成15年度より、県民・道路ユーザーにとっての成果を重視するアウトカム指標を用いた業績評価を中心とした新たな道路行政運営の仕組み(道路行政マネジメント)を導入しています。
- 今年度からは、より良い道路行政を推進するため、“道路見える化計画”など県民との協働による道路行政マネジメントに取り組み、身近なニーズにきめ細やかに対応していきます。



本資料について

- 本資料は、昨年度の目標がどうであったかを示す「達成状況の報告」と、今年度の成果目標である「事業計画」をあわせて整理したものです。
- 「達成状況の報告」は、平成17年度の実施事業を踏まえ、目標値に対する達成状況の報告と評価を行うものです。その内容に応じて、平成18年度の取り組みに反映します。
- 「事業計画」では、平成18年度の成果目標、各種事業の計画を提示します。これらの目標は、来年度の「達成状況の報告」において評価を行います。



本資料の流れ

1 茨城県の概況と課題
茨城県の道路交通を取り巻く状況と課題について解説

2 平成17年度 達成状況の報告
昨年度策定した成果目標の達成状況を報告、評価

平成18年度 事業計画
設定しているアウトカム指標について、平成18年度の成果目標を策定

※ここでは単年度で評価可能な指標を取り扱います。

3 中期的な目標
平成16年度の事業計画で指示していたアウトカム指標のうち、中期的な目標となる平成19年度の目標値を提示していたものを整理

※ここでは単年度の評価ではなく、事業計画の区切りとなる5年間で達成を目指す指標を取り扱います。

4 茨城県の道路整備状況
平成17年度に実施した施策、事業および現在進めている事業を紹介